

報道関係者各位

2018年9月3日

第7回 大東建託 賃貸住宅コンペ**『身近な社会問題と向き合う、新たな賃貸住宅とは』をテーマに9月1日から募集開始**

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、今年で7回目となる「賃貸住宅コンペ」(以下、本コンペ)を開催します。

今年のテーマは「身近な社会問題と向き合う、新たな賃貸住宅とは」。対象エリアを前回の豊島区から日本全国に広げ、身近な街や暮らしの中で直面する社会問題を解決する「賃貸住宅」の提案を募集します。

作品の募集期間は、2018年9月1日(土)～2019年1月8日(火)で、審査委員は千葉学氏、赤松佳珠子氏、横川正紀氏、連勇太郎氏(ゲスト審査委員)、当社専務取締役の小林克満が務めます。

なお、本コンペの賞金総額は660万円、一般部門と指名大学部門※それぞれの最優秀作品には、賞金200万円が贈られます。

※ 指名大学部門:大学の研究室の学生を対象に新たな「賃貸住宅」について、社会問題のリサーチを含めた、より具体的な提案をしていただくために設けた募集部門

■社会問題の解決ツールとしての「賃貸住宅」とは

日本各地には、少子高齢化、希薄化するコミュニティ、商店街の空洞化、空き家問題といったさまざまな社会問題が存在します。今回は、地域固有の社会問題と向き合うための「賃貸住宅」を課題としています。具体的な場所を応募者が自ら選定し、どのような社会問題があるのか、それに対して「賃貸住宅」の仕組みや空間でどのように解決をするのか提案を求めます。「賃貸住宅」の固定観念を打ち破り、自由に発想された「賃貸住宅」の提案を期待しています。



【第7回 大東建託 賃貸住宅コンペ メインビジュアル】

■2018年指名大学部門

新たな「賃貸住宅」について、「賃貸」のスキームを含めた提案を求めため、2017年から設けられた部門です。社会問題のリサーチも含めた、より具体的な提案を求めます。

【2018年指名大学研究室】 金沢工業大学(竹内申一研究室)、九州大学(末廣香織研究室)、
熊本大学(田中智之研究室)、信州大学(寺内美紀子研究室)、
東北工業大学(福屋粧子研究室) (50音順)

■第7回 大東建託 賃貸住宅コンペ概要

・テーマ	「身近な社会問題と向き合う、新たな賃貸住宅とは」	
・提出物	【一般部門】 提案タイトル/「賃貸」の新たなスキームを示すダイアグラム/設計意図を表現したものを ケント紙あるいはそれに類する厚紙1枚に納めて提出。 サイズはA2サイズ(420mm×594mm、片面横使い1枚)とし、立体(突起物や凹凸)、額装、 パネル化は不可とします。	
・賞金	【一般部門】 最優秀賞(1点) 200万円 優秀賞(2点) 各 50万円 佳作(4点) 各 10万円 学生特別賞(4点) 各 5万円	【指名大学部門】 最優秀賞(1点) 200万円 優秀賞(2点) 各 50万円
・スケジュール	【一般部門】 2018年9月1日 応募登録開始 2019年1月8日 登録・作品提出の締切 2019年1月下旬 1次審査結果発表 2019年3月3日 公開2次審査・表彰式 2019年4月1日 結果発表	【指名大学部門】 2019年3月3日 公開審査会・表彰式 2019年4月1日 結果発表
・審査委員	千葉 学 (千葉学建築計画事務所/東京大学大学院教授/審査委員長) 赤松 佳珠子(C+Aパートナー/法政大学教授) 横川 正紀 (WELCOME Group代表) 連 勇太朗 (モクチン企画代表/ゲスト審査委員) 小林 克満 (大東建託株式会社 専務取締役) ※敬称略	
	    	
	千葉 学氏 赤松 佳珠子氏 横川 正紀氏 連 勇太朗氏 大東建託・小林 克満	
・主催	大東建託株式会社	
・後援	株式会社新建築社	
・公式URL	http://www.japan-architect.co.jp/kentaku/	

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174